

上本町  
蕾ほほ  
春にほふ  
笑み



Do small things in a great way

**ZENIYA**

&

**L I F E**

— 最高の普通を —



【銭屋塾】湊優理子先生の季節の食養生講座〜グルテンフリーの米粉のサブレにキャラブをサンドしたクッキー〜



ゼニヤの  
キホン

Principle of  
ZENIYA

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。  
そうしなきゃいようのない基本を  
大切にしたいと思います。

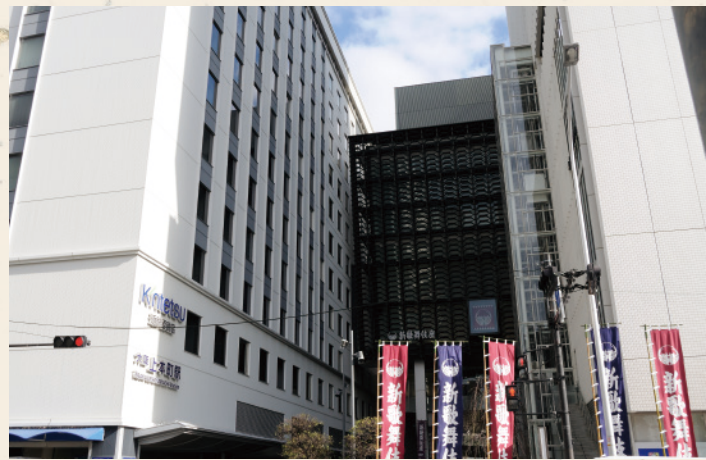


# 劇場がある町

[後編]

生活と劇場文化が  
交差する町

大阪・上本町は、交通の結節点として発展してきた町ですが、同時に劇場文化と交わってきた場所でもあります。その象徴の一つが、かつて近鉄会館内にあった近鉄劇場や近鉄小劇場だったことは前編で書きました。しかし2004年に両館が閉館して以降、上本町には常設の劇場がない時期が続きました。2010年に新歌舞伎座が現在地へ移転するまでの約6年間、駅前には舞台の灯りがともらない時間が流れていたことになりました。かつて観劇のために人が集い、終演後の余韻が町に広がっていたことを思えば、その空白は決して小さなものではありませんでした。



近鉄小劇場の文化的土壌を受け継ぐかたちで再編され、2014年に再出発したのが、あべのハルカス内の近鉄アート館です。規模は限られながらも、新しい表現や実験的な試みに向き合う姿勢は、近鉄小劇場の精神を感じさせるものでした。上本町から場所は移りましたが、その役割は大阪の中で確かに引き継がれています。

そして2010年、新歌舞伎座が上本町へ移転しました。名称から歌舞伎専門の劇場と思われがちですが、実際には演劇やミュージカル、レビュー、コンサートなど幅広い公演を行う劇場です。移転以降、観劇

を目的に上本町を訪れる人の姿は再び日常の風景の中に見られるようになりまし。開演前に周辺の店で食事をする人、買い物帰りに劇場前を通り過ぎる人、終演後に駅へ向かいながら感想を語り合う人。日常の用事と観劇の時間が同じ通りで交差する光景は、この町ならではのものです。劇場の灯りが戻ったことで、町に流れる時間の質にも変化が感じられます。

これまで新歌舞伎座で歌舞伎公演が行われる機会は多くありませんでしたが、2027年には新春歌舞伎が大坂松竹座に代わって新歌舞伎座で上演される予定とされています。伝統ある新春公演がこの地で幕を開けることは、上本町にとっても象徴的な出来事となるでしょう。生活圏の中にある劇場で新春歌舞伎を迎えるという経験は、この町の文化的な位置づけをあらためて意識させる機会になりそうです。

大阪のみならず都市部では近年、



大規模な劇場の整備が進み、都市の文化発信力は高まっています。その一方で、近鉄小劇場のように中小規模(400~500席規模)で新しい才能や実験的な試みに向き合う場は、以前ほど身近な存在ではなくなっています。規模の大きな公演が都市のにぎわいを支えることは確かですが、演劇文化を持続的に発展させていくためには、若い表現や挑戦を受け止める小さな場もまた欠かせません。

大きな舞台と小さな表現の場が、それぞれの役割を担いながら共存すること。その構造があつてこそ、大阪の演劇は世代を越えて更新されていきます。上本町で劇場の灯りが再びともし、近鉄アート館があべの挑戦を支え続けている今、大阪の演劇文化は変化を受け入れながらも脈々と受け継がれています。

これからの上本町に求められるのは、特別な変化を打ち出すことよりも、劇場のある日常を着実に積み重ねていくことかもしれません。通勤や買い物の際に舞台があり、観劇の余韻を抱えた人が同じ改札を通る。その重なりが自然に続いていく町として、新歌舞伎座を中心に、上本町がこれからも演劇文化を支える場であり続けることを期待し、応援したいと思います。

(文・正木)



ゼニヤの  
ホンキ

Earnest of  
ZENIYA

本気だからこそ伝わる。  
伝えたいから本気になる。  
どちらも大切にしてお届けします。



## 五感で楽しむ、食とアートの融合



◀ 詳細はコチラ



### Information

香西生孔×牧信江×  
井植雅子 3人展  
食とアートの融合

日時：2026年5月16日(土)～  
24日(日)

11:30～17:30

※22日・23日は夜営業20時まで

会場：銭屋ベース ソラソウ  
(銭屋本舗南館7F)

### お食事会

日時：2026年5月23日(土)  
11:00～/13:00～/  
17:00～/19:00～/  
(各定員10名)

会場：銭屋ベース ソラソウ  
(銭屋本舗南館7F)

「アートを楽しむ」と聞くと、どこか高尚で難しいものを感じたり、「よくわからない」「何が、いいの?」と構えてしまう方もいるかもしれませぬ。けれど、見て、感じて、素敵。美味しい、楽しい、心地よい。そんな素直な感覚そのものから、五感をひらいてアートを楽しんでいただきたい。銭屋本舗では、そんな「ホンキの体感」を大切にしたいという思いで日タイイベントの企画・運営を行っています。

フランスには、日々の暮らしの中に美や芸術を見出し、味わい、分かち合う生き方を表す『Art de Vivre (アール・ドゥ・ヴィーヴル)』という価値観があります。それは、「衣食・住」をはじめ、身の回りの物や出来事、人との関わりを大切に、感動や愉しみを共有しながら、日々自分なりの美しさを見出す暮らしの美学。そんな感覚を体感できるイベントを、銭屋本舗本館から一つの「体験」として提案します。

本企画では、2023年にもコラボレーションを行ったアーティストの香西生孔さんと料理家の井植雅子さんが再び共演。今回は新たにフランス額装作家の牧信江さんが加わり、ジャンルを越えた表現が実現します。それぞれの作品を楽しんでいただける展示構成に加え、香西さんの作品を牧さんのフランス額装を通して鑑賞する特別な体験もご用意。展示作品の販売・額装の受注も行います。

さらに、食とアートが交わる1日限りの特別なイベントを開催。牧さんの額装に香西さんがペイントを施し、そのフレームを舞台に、井植さんの料理が彩りを添え、1つの作品として完成します。初夏のソラソウにもよく合うお料理をご用意する予定です。

アートと食が交わる、心地よい時間を、初夏の風が吹く銭屋ベースソラソウにて。ちよつぱり非日常な空間を、ぜひお楽しみください。

(文・小山)

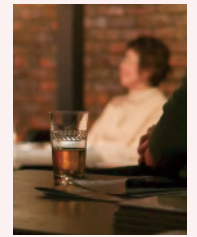


## ボーカルが彩る、春のZENIYA LIVE



今回は、ZENIYA LIVEで久しぶりのボーカル出演として伊藤久美さんをお迎えします。企業経営に携わる傍ら、長年ジャズを愛し、歌い続けてこられました。肩書きを離れ、ひとりのシンガーとして立つステージには、経験に裏打ちされた深みと温かさがにじみます。共演するのは、豊かな表現力で多様なジャンルを演奏するベーシスト・佐々木善暁さん、そして繊細かつ躍動感あふれる演奏で魅了するジャズピアニスト・志水愛さん。三者それぞれの個性が織りな

す演奏は、心ほどこける時間を生み出します。錢屋カフェのドリンクやスイーツを味わいながら、くつろいで楽しめる心地よい時間は、音楽好きの方はもちろん、ライブが初めての方にもおすすすめです。スタンダードを中心にお届けするジャズのひととき。日常を少しだけ離れ、音楽に身を委ねる時間をぜひご一緒ください。  
(文・下田)



《ZENIYA LIVE》  
伊藤久美 with Osaka friends  
～春の余白にジャズを～

日時：2026年4月4日(土)  
14:00～15:45 (開場：13:30)  
※途中休憩15分  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！



ページをめくれば、もう春！  
心ほころぶ、大人の読書会

読書はひとりでするもの。だけど、読んだ感想を誰かにシェアしたくなることはありませんか？みんな、どんな本を読んでいるんだろう。そんな想いから始まったのが、気軽に参加できる本の紹介会「錢屋本舗本館 本の虫クラブ」です。

テーマに沿ってお気に入りの1冊を持ち寄り、感想をシェアする会。お話が苦



手で、うまくまとまらなくても大丈夫です。本が好きならば集まる、やさしい雰囲気読書会です。ドキドキしながら来られた方も、話しているうちにいつの間にか笑顔に。そんな穏やかな時間が流れています。

会の内容は、後日「虫の知らせ」というレポートにまとめて配布します。ジュンク堂書店 上本町店さんの一角や、錢屋本舗の施設でもお手に取っていただけます。ぜひご覧くださいね。  
(文・小山)



《イベント》  
錢屋本舗本館 本の虫クラブ 4月

日時：2026年4月26日(日)  
11:00～12:30  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！





初夏のソソラソウで、お花の世界に包まれる

《展示販売会》  
usausabonbon exhibition  
"flower moon"

日時：5月2日(土)～10日(日)  
11:00-17:00  
\*4日(月)はおやすみ  
\*最終日の10日(日)は16:00まで

花びら染めワークショップ

日時：  
5月2日(土) 特製ケーキサレセット付き ●満月!  
①11:00-13:00 ②14:00-16:00  
5月9日(土) 特製ケーキサレセット付き  
③11:00-13:00 ④14:00-16:00  
場所：銭屋ベース ソソラソウ

詳細はコチラ! /



銭屋ベース ソソラソウにて、花びら染めアーティスト usausabonbon 竹本直子さんの展示販売会を開催します。役目を終えた花々から色をいたたく、花びら染め。自然が生み出すやわらかな色合いと、ひとつとして同じものがない表情が魅力です。会場にはバッグやストール、手紡ぎ糸のアクセサリー、ブックカバーなどが並びます。5月2日(土)・3日(日)は出張台

湾茶室・小雨堂さんも登場。花びら染めのやさしい彩りに包まれないながら、ゆつたりとした時間をお楽しみください。会期中の5月2日(土)・9日(土)には軽食付きのワークショップも開催。マルシェバッグ、ランチバッグ、スーピマオーガニックコットンストールから選び、お花を散らして染め上げます。初めての方も大歓迎。自分へのご褒美や、5月10日の母の日の贈りものにもおすすめです!  
(文・小山)



春の宵に楽しむ、上質なアンサンブル

《ZENIYA LIVE》

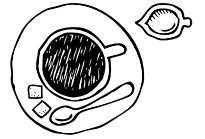
鈴木孝紀トリオ  
～ジャズと過ごす春の宵～

日時：2026年4月23日(木)  
19:00～20:45(開場：18:30)  
※途中休憩15分  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ! /



春の気配がやわらかく漂う季節、心地よいジャズの調べを楽しみませんか? クラリネット、ガットギター、ウッドベースから成る鈴木孝紀トリオは、シンプルな編成ながらも奥深いアンサンブルを奏でる室内楽ジャズの名手。音楽とともにゆつたりと過ごす春のひとときを。(文・下田)



ちょっとした時間、  
ちゃんとした美味しさを

珈琲と菓子で祝う  
バッハの祝日



ライプツィガー・レアヒエ ¥750(税込)  
バッハブレンドコーヒー ¥650(税込)



ドイツの偉大な作曲家で、「音楽の父」とも呼ばれたヨハン・ゼバステイアン・バッハをご存じでしょうか。

銭屋カフェでは、バッハの誕生日を祝して、期間限定で「バッハブレンドコーヒー」と「ライプツィガー・レアヒエ」というデザートをご用意しております。

バッハブレンドは、大のコーヒー好きだったバッハが作曲した小喜劇《コーヒー・カンタータ》から生まれたブレンドコーヒーで

す。軽やかな甘みと、しつかりとしたコクが特徴です。ライプツィ

ガー・レアヒエは、バッハが活躍したライプツィヒの名物「ヒバリ料理」が由来で、禁猟令をきっかけに菓子へと姿を変えました。中に入ったラズベリージャムは、ヒバリの心臓を表しているのだとか。

甘いアーモンド生地と、甘酸っぱいラズベリージャムの味わいは、バッハブレンドとよく合います。ぜひ一緒にお召し上がりください。  
(文・八尾田)



Discover ZENIYA  
- 銭屋再発見 -

銭屋カフェの商品を  
食べてみた!

「コーヒープリン」

コーヒー好き必見!

銭屋カフェの看板メニューで私のお気に入りのひとつ、「銭屋プリン」にコーヒー味があるのをご存じでしたか? ある日、「あれ、いつもと違うプリンがある!」と注文してみました。甘さ控えめでコクのあるふわとしたクリーム、ほんのりコーヒー香る程よい甘みと硬さのプリ



プリンに使われているのは、ドリップバックコーヒーにもなっている人気の「110パン」

ン、しつかりとコーヒーの香りが楽しめるほろ苦いカラメル、いつものプリンとは違って少し大人な味が口に広がります。銭屋プリンの良い部分を残しつつ、そこに絶妙な具合で加えられたコーヒーで、好きな人にはたまらないものになっていました。カフェのスタップに「プリンに乗っているクリームの黒いつぶつぶは何ですか?」と聞くと、コーヒー豆を挽いたものだそうで、プリン全ての部分にコーヒーが含まれていると知りました。

時々銭屋カフェを覗くと新しい発見があり、お菓子のアイデアに驚きます。コーヒープリンは店頭でしか食べられませんので、お客様にもぜひお店で試していただきたいと思えます。  
(文・前田)

4/25 [土]

18:00~(開場17:30)

# 『happy』

—しあわせを探すあなたへ—

映画『happy』は幸せについての映画です。いや、あなたを幸せにする映画かもしれません。

原題：happy／監督：ロコ・ベリッチ  
／製作国：アメリカ／製作年：2012年／時間：76分



た分かりやすい指標だけでなく、人とのつながりや思いやりといった目に見えない価値に光

「どうしたら私たちは幸せになれるのか？」幸せになりたいと願いながら、忙しい毎日の中で、その形を見失ってしまうことはありませんか？  
本作は、アメリカやブータン、日本などの世界各地の人々の暮らしや、幸福度研究の専門家への取材を通して、「しあわせ」とは何かをやさしく問いかけるドキュメンタリーです。収入や成功といった

**あなたにとっての幸せとは？**  
#そもそもを考え直す



を当てていきます。

難しい理論ではなく、一人ひとりの人生の物語として丁寧に語られるからこそ、私たち自身への問いとしてじんわりと心に響きます。観終えた後、きっと自分の日常や大切な人の存在を少し愛おしく感じられるはずです。  
あなたにとっての「しあわせ」を、静かな時間の中でゆったりと見つめ直してみませんか。

(文・津田)

※一部刺激の強い描写もございます。体調やご気分に合わせてご鑑賞ください。

この日はバレンタインに合わせ、銭屋カフェの「110パン割チョコビター&珈琲」と、大阪発Bean to Barチョコレーター作りをされているCHOCO FORESTさんが「エクアドル70%」を、映画のお供としてご提供。割チョコはザクザクと軽やかな食感で甘すぎず。エクアドル70%はスッキリとした甘さで美味しい！と皆さまに好評でした。  
上映後のフリートークでは、価格の背景にある生産現場や、映画に描かれる子どもたちの労働とお金の流れについて、「知った上で選びたい」「初めて知る過程だった」「子供たちに還元されているか心配」といった声が変わり、チョコレートを通して世界や社会とのつながりを考える時間となりました。

(文・小山)



- チケット代  
大人：1,800円  
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- お問い合わせ  
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。  
ここは映画館ではない空間。  
シネマコンプレックスでは流さない  
“ちょっと特別な映画”を、  
コーヒー片手に  
ゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は  
こちら



地球のウラガワのこと「知らない」ままじゃもったいない。無関係な世界など無いのだから。映画との出会いは、今あなたが見えている景色を少し変えてくれるかもしれない。そして新しい自分に出会えるかもしれない。



2026.1.24  
『バレンタイン一換』



4/4(土)

Cooking

11:00-14:00

## 発酵おうちごはん 事始め

～麹熟成ベーコン～

講師／中川奈央  
参加費／7,000円(試食・お土産あり)

『発酵おうちごはん』でお馴染みの中川先生が試行錯誤を繰り返して出来上がった、オリジナルレシピで作る『ダイヤオレンジ麹熟成ベーコン』を伝授させていただきます！



4/9(木)

Cooking

10:00-14:00

## パン講座

講師／福島健治  
参加費／7,000円(焼き立てパンランチ・紅茶付き・お持ち帰りあり)

大阪天満橋にある大人気のブーランジェリー『Boulangerie FUKUSHIMA』。オーナーシェフ・福島健治氏による人気のパンレッスンです。テーマは『春のパン』。パンの世界の楽しさを体験してみませんか？

4/10(金)

Culture & Life

午前の部11:00-12:00  
午後の部13:00-14:00

## 美姿声講座

講師／横山紀江  
参加費／初回体験2,000円  
2回目以降3,000円

姿勢と呼吸を整えるだけで、声も表情も若々しく。プロによる指導で、フェイスラインを引き締め、あなた本来の美しい声呼び覚まします。声にコンプレックスがある方、印象を明るくしたい方におすすめのレッスンです。

4/14(火)

Cooking

11:00-14:00

## イタリア料理講座

講師／しゅうこあらんちゃ  
参加費／9,800円(試食あり)

旅先で出会った味を、やさしく結晶化したイタリア料理。野菜たっぷり・軽やかな味わいの身体に寄り添うレシピをお伝えします。



3/24(火)

Culture & Life

10:00-12:30

## 有田焼色絵付け講座

講師／伊賀恵理子  
参加費／14,000円

5月の端午の節句『兜』を描く有田焼色絵付け。五寸四角皿に色を重ね、伝統的な和の趣に粋を添えた一枚に仕上げます。

どんなお部屋にもなじむデザインで、インテリアとしても素敵にお飾りいただけます。初節句のお祝いにもおすすめです。



4/3(金)

Culture & Life

10:30-13:30

## 刺繍講座

～バラの刺繍のハンカチ～

講師／古田マイ  
参加費／6,500円(ティータイム付き)

4月は春の刺繍です。ハンカチのワンポイントにバラを刺繍しましょう。使うステッチは3つだけ。ハンカチ刺

繍の際に気になるのは裏側。裏側もきれいに仕上げるポイントもお伝えします。



4/3(金)

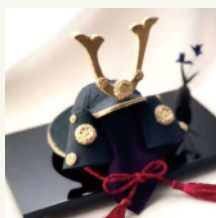
Culture & Life

10:30-12:30

## デコクレイ講座

講師／梅谷茉汀  
参加費／8,000円

子どもの健やかな成長を願い、可愛い兜飾りを作ってみませんか？兜には、病気や事故などの災いから身を守り、力強く育てほしいという願いが込められています。初節句のお祝いにもぴったりのコンパクトサイズ。インテリアとしても素敵に飾っていただけます。※お子様との参加も可能です。



3/22(日)

Culture & Life

13:30-16:30

※完成した方からお帰りいただけます

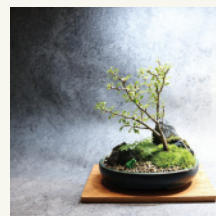
## 植物の魅力に触れる 苔テラリウム

～はじめての苔盆景～

講師／清水健太  
参加費／5,200円

この木に決めた！とご自身の直感で木を選び、鉢の上にあなただけの盆景を作ってみませんか。12 cm×16 cmサイズの浅鉢

にお好きな木を選んで頂き、景石や苔も置いてミニチュアの世界観をお造り頂けます。



ZENIYA

# 銭屋塾

2026.3/22~4/28

## レッスン スケジュール

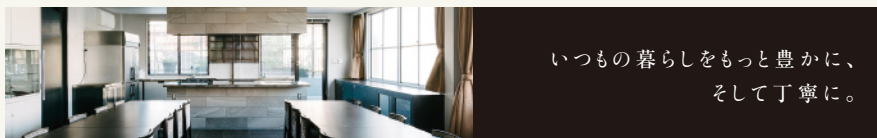


銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいか

がでしょうか。その他にも講座がございます。最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。



銭屋塾



いつもの暮らしをもっと豊かに、  
そして丁寧に。

4/6(月)・4/20(月)

Exercise

19:30-20:30

## 踊る整体®ベリーダンス

講師/Emi

参加費/3,500円(初回体験2,000円/月謝コース2回6,300円)

踊る整体としてのベリーダンス。それは、体の奥に溜まった緊張をやさしくほぐし、心を穏やかに整えていく時間。流れるような動きと心地よいリズム



が、内側から本来の美しさを呼び覚まし、心にのしかかっていた重荷や、体に残るストレスをそっと解き放してくれます。

4/9(木)・4/11(土)

Exercise

4/16(木)・4/18(土)

4/23(木)・4/25(土)

木19:00-20:30/土10:30-11:50

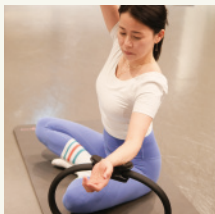
## コアポスチャー トレーニング

夜(木)/昼(土)クラス

講師/るみ

参加費/4,400円(月謝コース2回7,800円、3回10,500円、4回12,000円)

大人女性におすすめの姿勢改善レッスンです。ご自身の身体の歪みを理解し、日常生活の中でも正しいポジションを意識して



過ごすことで、少しずつ骨の向きが整っていきます。骨の向きが整うと、自然と使うべき筋肉が目覚め、気がつけば若い頃以上のスタイルアップも期待できます。

4/15(水)・4/26(日)

Exercise

10:30-12:00

## エクササイズ& ウォーキング

講師/亀田智実

参加費/3,300円(月謝コース2回6,000円)

※『輪っかタオル』は初回無料貸出。ご購入の場合は1,000円

姿勢を変えれば、毎日が変わる! 普段の姿勢を見直すことで印象アップ、腰痛などの関節痛も軽減。身体はラクに、心は前向きに! 『量より質』を大切に、ただ歩くだけではなく、正しい姿勢で代謝率アップを一緒に目指しましょう。

4/22(水)

Culture & Life

10:30-11:30

## 健康ボイストレーニング

講師/辻本華鈴

参加費/初回体験2,000円  
2回目以降3,000円

ボイストレーニングは、認知症予防や嚥下機能の向上に効果的です。元気に声を出せば、脳の血流を促し、記憶力や集中力も鍛えられます。どの年代の方も声を出して楽しく身体を動かして明るい毎日を送っていきましょう。



4/23(木)

Culture & Life

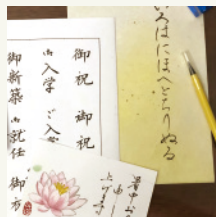
11:00-12:30

## 大人の美文字レッスン

講師/紅秋

参加費/6,000円(銭屋カフェミニスイーツセット付)

パソコンやメールが主流となった今でも、手書きで想いを伝えたい場面はあります。そんなとき、美しい字で気持ちを届けたい。美文字(筆ペン・ペン習字)は、忙しい日常の中で静かに自分と向き合う時間でもあります。一人ひとりの目的に寄り添いながら、「美しい文字の秘訣」をお伝えします。



4/28(火)

Cooking

午前の部10:30-13:00

午後の部14:00-16:30

## フランス菓子講座

講師/石澤真依子

参加費/7,800円(試食・お持ち帰りあり)

パリの暮らしを、あなたの日常に。伝統の味わいと最新のスタイルを学ぶ、パリから届いたお菓子講座です。今回はフランス定番菓子『苺のタルト』。旬の苺をたっぷり使い、さくさくの生地となめらかなカスタード、美しく仕上げるコツまで丁寧にお伝えします。初心者の方も安心してご参加いただけます。



4/18(土)

Cooking

11:00-14:00

## 食べる美容

講師/吉岡春菜

参加費/7,500円(試食・お土産あり)

発酵生活初心者さんのための講座。甘酒は腸内環境を整え、疲労回復や美容にも嬉しい“飲む美容液”。仕込んだ甘酒はお持ち帰りいただけます。今回のメニューは甘酒プリンアラモード。発酵のやさしい甘さを楽しみながら、甘酒の魅力を味わいましょう。



4/19(日)・4/20(月)

Cooking

11:00-14:00

## おうち台湾講座

講師/宮武衣充

参加費/8,800円(試食・お土産あり)

4月のテーマは『黒木耳と白木耳を使いこなそう』。実は栄養価が高く、使いやすいのに出番の少ない食材のさくらげを、今回は全メニューに取り入れます。台湾薬膳の知恵から学ぶ、身体を整える食べ方と元気の秘訣。身近な食材で、本場の台湾料理をおうちでも再現できるレシピをお伝えします。



4/21(火)

Cooking

12:00-14:00

## 発酵講座

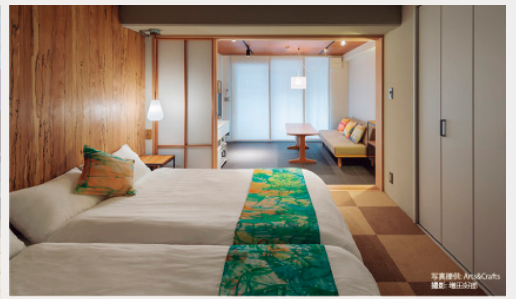
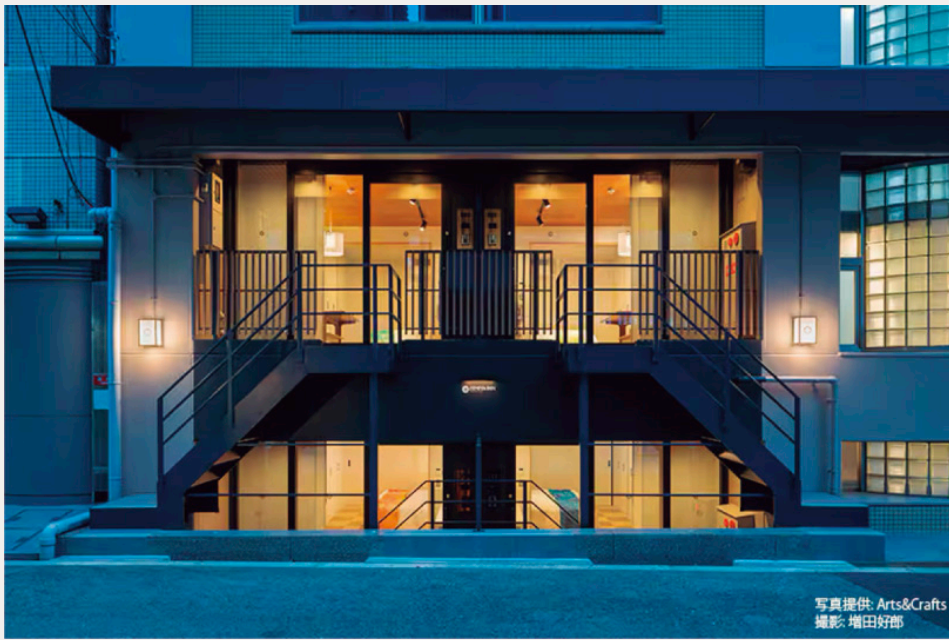
～かんたん米粉料理と米粉パン～

講師/畑中伸洋

参加費/7,000円(試食あり)

棚田に毎年通い、製粉工場での製造を学び、米粉販売歴10年以上の経験をもつ五つ星お米マイスター畑中先生による米粉講座です。栄養面・健康面などさまざまな角度から、米粉が体にもたらす効果をたっぷりとお伝えします。学びの後は、先生特製の米粉ランチをお楽しみください。





写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎

露天風呂付きのお部屋もございます

写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎

写真提供: Arts&Crafts  
撮影: 増田好郎



# ZENIYA INN

UEHOMMACHI

おうちのように寛げる ~ 銭屋の民泊 ~

ソファ・テレビ・キッチン・ベッド…

ご自宅のように寛げる空間で、

大切な人と集まったり、仕事をしたり、

日常のようで日常でない時間を過ごしませんか？

### 所在地

大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町  
14-14 銭屋本舗西館1F&2F

### アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩5分  
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分



ご予約・詳細は  
airbnbサイトより

個人使いのパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、  
作品の展示会など…用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。



うえほんまち銭屋ホール/最大200席



銭屋サロン/24席



銭屋ギャラリー/20席



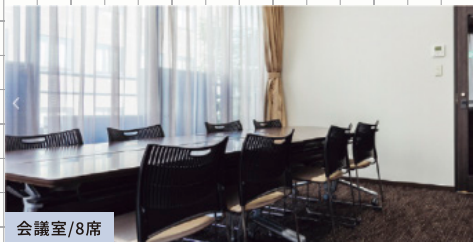
うえほんまち銭屋ホール/追加料金で寄席セットもございます



セミナー室/24席



研修室/12席



会議室/8席



面談室/4席

銭屋本舗の

レンタルスペース

### 所在地

大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町  
14-6 銭屋本舗本館・南館

### アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩5分  
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分

### お問い合わせ

☎ 06-6772-1245 (株) 銭屋本舗  
✉ rental@zeniyahompo.com



←詳しくはコチラ  
ご相談、空き状況など  
お気軽にお問い合わせください



俳句に親しみ、  
言葉を磨く

第114回 2026年2月14日

錢屋句会

兼題 余寒、木の芽、春の土 (他、自由題2句)

畑打つやつひに帰らぬ父の分

野菊

先生評 畑打つは、春撒きの様々な作物のために土を掘り起こすことです。作者は父が病に倒れ不帰の人となった後も父の畑も含めて田を打っているのです。農業の永遠の繰り返しの時を感じられます。

小吉を折れば余寒の尖りをり

上田久之

先生評 小吉の御籤を折るのは、神社の木などに結ぶため。それほど嬉しくもない小吉には余寒が似合います。小吉から「余寒」、小吉の御神籤を折ることから「尖る」の発想がとても面白いですね。

幾万の種を孕みて春の土

篠さとみ

先生評 幾万は極めて多いということの普遍的な表現。春の土には、作物や草花・雑草などの種という生命を孕んでいるということを訴えています。ある意味春の賛歌・生命の賛歌でもある一句です。

まつすぐにならぬ列あり春の土

西野徹

先生評 家庭菜園でしょうか。まつすぐな畝にしようと鍬を入れても、曲がるのが素人菜園家の哀しさ。それでも春の土の季語で明るい農作業の一句になりました。

全山に響く声明さくらの芽

原和人

鑑賞 吉野山の金峯山寺の景です。声明の太くて張りのある声が山全体に響いています。その声に応えるように小さな桜の芽が花開く準備をしているのです。

季語のあれこれ

講師 原和人

【虫や獣が動き出す季語】

春は、生き物が動き出す季節。獣や虫たちも穴から地中から出て来ようとしています。俳句ではこの様子を季語で表現します。

● 啓蟄「仲春」

二十四節気の一つ。陽暦3月5日頃。地中の虫が皆動き地上に出てくること。啓は戸を啓くという意味。蟄は地中に巣籠る虫の意味。

● 地虫穴を出づ「仲春」

土の中で冬眠していた虫が穴から出てくること。地虫は、コガネムシ・カブト虫等の幼虫の事であるが、蟻や蛙・蛇等の土中に眠るすべての生物が含まれる。

● 熊穴を出づ「仲春」

熊は、木の根元の洞や、土の中に籠って冬を越すが、雪解けを待ち穴を出て食料を探し回る。小熊連れの雌はこの時期特に危険。同じような季語で「蛇穴を出づ「仲春」という季語もあります。

啓蟄や話せば笑ふこゑのぞめて

石川桂郎

イベント レポート  
Event Report

器を手に取り、  
語り合う時間

《展示販売会》  
2/7～14  
見野大介 個展



ご自宅の食卓を思い浮かべながら「何を盛ろう？」と、作家さんやお客さん同士で言葉を交わす風景。見野さんの器でお茶と焼き菓子を楽しむ和やかな時間が、冬のソラソウに広がりました。最終日には、近畿大学陶芸部の後輩でもある春木シェフとのコラボも実現。ゴブレットに『ヴァンショー』仕立ての『パフェ』が美しく映えました。最後は、見野さんと春木さんのお2人で、はい、チーズ！またのコラボレーションを楽しみにしています。(文・小山)





# 錢屋物語

錢屋本舗がお届けするモノやコト その背景にある大切な思いを伝えたい

## 昔ながらの製法を大切につくられた、 シンプルで贅沢な味わい

～ 田中ぶどう園 ～

河内長野市天野山の麓にある田中ぶどう園さんでは、日中と夜間の寒暖差が大きい地域なので、糖度が高く香り豊かで色づきの良い果実が育ちます。減農薬栽培にも積極的に取り組む、多くのぶどうはビニール被覆で雨を避け、病気を防ぐ工夫をされています。

今年から錢屋マルシェの仲間入りをした、この田中ぶどう園さんの商品、「ほしぶどう」や「柿チップス」は、砂糖不使用、じっくり乾燥させることにより甘みを最大限に引き出し、素材だけで勝負されたドライフルーツ。「ほしぶどう」は、そのままでも販売していますが、夜カフェメニューの「ブレイズンバター・ド・ラム」にも使用しています。

そして梅干し。最近ではちみつ梅やカツオ梅、減塩の梅干し等もありますが、田中ぶどう園さんの梅干しは、昔ながらの製法で時間と手間をかけ仕上げています。塩分濃度15%の梅干しなので常温での保存が可能です。南高梅と小梅の2種があり、南高梅はお茶漬けに、小梅はお弁当にいかがでしょうか。

(文・井森)

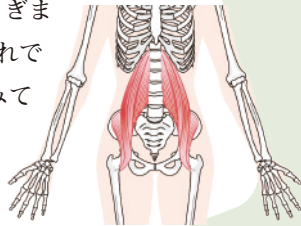


知れば知るほど好きになる



## 股関節の痛みをなくす

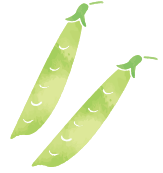
足の付け根が痛い時期があり、足を捻るだけで激痛が…先生に相談すると腸腰筋が硬いとのこと。腸腰筋は「へその横から奥深くにかけて位置する、上半身と下半身をつなぐ筋肉」らしいです。「へそから指4本分外側の部分を内側に向かって斜めに押す」という処置をしてもらいました。効果は抜群！痛みは和らぎました！ただ、その処置が激痛…それでも足の付け根が痛い方はやってみてください。痛みは確実に和らぐのでオススメです！（文・平見）



スタッフ  
フリーワーク

錢屋本舗 企画部 宮田真子

## 野菜の声



私には、月に二度届く楽しみがあります。無農薬無化学肥料で育てられた、自然農のお野菜の詰め合わせです。袋を開けるまで中身がわから

ず、開ける瞬間はいつも少し緊張して、そしてわくわくします。見慣れた野菜だけでなく、名前も知らないものが入っていることもあり、どう調理しようかと考える時間もまた楽しいひとときです。調べたり、まずはシンプルに味わってみたりと、自然と台所に立つ時間が豊かになります。

以前、スナップエンドウを湯がいたとき、鍋の中でばちばちと小さな音がしました。まるで野菜が生きているようで、



思わず手を止めたのを覚えています。これから届く菜の花や新玉ねぎ、若い豆たちを思うと、春の訪れがいつそう待ち遠しくなります。お野菜が届くその日が、私にとっての小さな贅沢です。



## 育児エッセイ

### 広がる世界

絵本を読んでいて、ふと気づく。赤を赤と、青を青と知る前の世界を、この子は生きている。計算も遠慮も付度もない。なんてまっさらで尊い時間を、一緒に過ごしているんだろうか。

「ああ、その高さからおもちゃが足に落ちたら痛くて泣くかも」と、思うこともある。で見守ること。もちろんある程度のリスクヘッジはしつつも、成長のチャンスを奪わないように。子ども自身の選択や行動を尊重する。こんな小さな日々の積み重ねが、宝物のように感じられる。（文・合田）



もそれはわたしが経験して知っていることで、今わが子





## 雨あがりの虹

Vol. 62

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



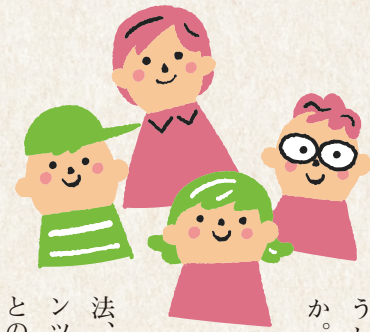
ココロ  
コミュ

## 子どもが

## 小学校の先生と合わない！

## 親はどうすればいい？①

小学生は、学校での時間の大部分を先生とともに過ごします。そのため、先生との相性は子どもの学校生活に大きな影響を与えるといえます。しかし、もし子どもと先生との関係がスムーズでないとしたら、どうしたらよいでしょうか。



ここでは、子どもが先生と合わない際に見られるサインやその原因、親が子どもをサポートする方法、「モンスターパーペアルッツ」と思われずに先生との良好な関係を維持す

るためのポイントを4回にわたって解説します。

公益社団法人「子どもの発達科学研究所」と浜松医科大学「子どものこころの発達研究センター」の調査

(2024年3月)で、不登校の原因

として「先生と合わなかった」を挙げた児童が35・9%と報告されました。

担任をはじめとする先生との関係が、小学生の学校生活に大きな影響を与えていることがよくわかりま

す。子どもと先生がうまくいかない原因は、どこにあるのでしょうか。

出典：文部科学省委託事業「不登校の要因分析に関する調査研究」

### 原因①

## コミュニケーションがうまくとれていない

先生との関係が上手くいかない原因の1つに、コミュニケーションの問題があります。

特に小学校低学年では、先生に対する緊張や不安、そして親や親類以外の大人に慣れていないなどの理由から、十分なコミュニケーションが取れないことが珍しくありません。

● 困ったことがあっても、気おくれして先生に相談できない

● 先生の指示が理解できないが、そのことを伝えられない

● 「こんなことを言ったら叱られるのでは」と不安で、思ったことを素直に言えない

● などのケースが考えられます。

### 原因②

## 相性が合わない

子どもと先生の相性が合わない場合は、良い関係が築きにくい傾向があります。例えば、以下のようなケースが考えられます。

● おとなしい子どもと、「もつと元気に！」と激励する熱血型の先生

● 自分なりのこだわりや意見がある子どもと、一方的な指示をする先生

● 先生と生徒とはいえ、性格や態度

の好き嫌いなど、人として相性が良くないこともあります。そのような場合、子どもは先生に対して抵抗感を持ってしまいかもしれません。

### 原因③

## 先生への指導方針に不満がある

子どもが先生の指導方針に不満を持つことで、先生との関係がうまくいかなくなることもあります。例えば、以下のようなケースが考えられます。

● 先生が特定の生徒をえこひいきする

● 先生の指導が厳しすぎる

● 授業以外はあまり構ってくれない

小学生(6歳〜12歳)は、社会性が発達する重要な時期であり、先生の言動が行動規範に大きく影響すると考えられます。そのため先生の指導方針に敏感で、不公平な扱いを受けていると感じたり、厳しすぎる指導や構ってくれないことに不満を持つたりすることがあります。

これらの問題に早期に対応するためには、子どもと先生の関係に何らかの支障が生じているかもしれないサインに気をつけてみましょう。

次号では、具体的にどのようなサインに注意を払えばよいのかをご紹介します。

私たちの  
価値観

# ゼニヤの ウチ

INSIDE  
of ZENIYA



ZENIYA  
HONPO



取りまく  
環境

# ゼニヤの ソト

OUTSIDE  
of ZENIYA

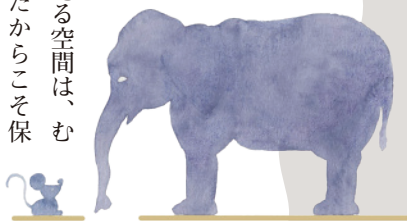
## 青春の上本町

「教育関連の制作を業務とする  
錢屋本舗の子会社「サン・ロ  
ワ」に所属する私は、仕事でよ  
く学校を訪れています。学校は  
いいですよ！子どもたちが日々  
青春の下真ん中。こちらまで若  
返ります。

「大は小を兼ねる」という慣用  
句は、効率や合理性を重視する社  
会では説得力をもちます。経済の  
場面では規模の拡大が正義とされ  
がちで、コスト削減や発信力の強  
化につながることもあります。し  
かし、大きな組織は意思決定が硬  
直化し、個々の声に（まして声に  
ならない声に）耳を澄ますことな  
く統計的に処理してしまいがちで  
す。万人向けであろうとするあま  
り、際立った独自性が薄れてしま  
うこともあり、特に数値化しにく  
い領域で顕著です。

## 【 #「大は小を兼ねる」のか？ —大ききの論理を問い直す— 】

容する豊かな  
余白や、  
採算度外視  
の挑戦を支える空間は、む  
しろ小規模だからこそ保  
たれることも少なくありません。  
教育の現場でも同様に、規模の大  
きさだけで一人ひとりに向き合  
う関係が築けるわけではありま  
せん。



「大きいこと」を無条件に是とす  
る発想を見直し、大と小がそれぞ  
れの役割を補完し合う構造として  
社会を見つめ直す視点が、いま改  
めて求められるのではないでしょ  
うか。規模の大小は、そのまま価  
値の大小を意味するものではありません。

錢屋カフェー 06-6770-5770  
@ zeniya\_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行

株式会社 錢屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

https://zeniyahompo.com/

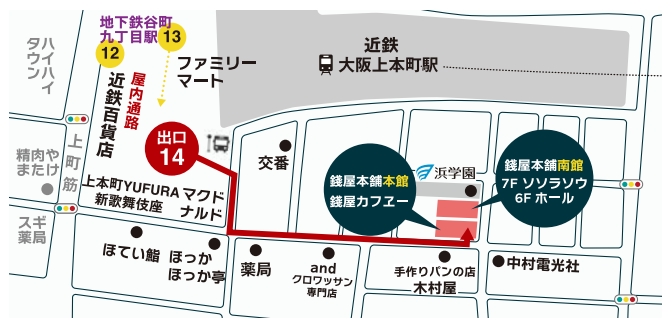


バック  
ナンバーは  
こちら



@ zeniya\_hompo

fb.me/zeniyahompo





ZENIYA'S  
**ネイバーさん**

心の距離のご近所さん



銭屋本舗本館と共通の価値観で繋がる心のご近所、ZENIYA's ネイバーさん。今回は、usausabonbon 竹本直子さんをご紹介します。

「花びら染めに会ったとき、胸の奥がふるえるような、ときめきを感じた。その感動を誰かと分かち合いたい!」。そんな思いから、竹本さんの制作は始まりました。作品の染めに使うのは、愛で終えた花々。バッグやストール、手紡ぎの糸で編んだアクセサリーなど、時には自ら糸を紡ぎながら、花の色をそつと日々の暮らしへ写し取ってきました。また、アップサイクルプロジェクト『くるんto.』では、古着を花

## 花とことばが、ひとつになるところ

花びら染めアーティスト usausabonbon  
 竹本 直子さん



びらで染め直す小さな試みも続いています。

銭屋での個展は、今年の5月で3回目。5月の満月はフラワームーンと呼ばれ、花のエネルギーが満ちる季節を象徴します。今年もその時期に展示を迎えます。そして今回、竹本さんが選んだテーマが「言葉」。その背景には、言葉をテーマにしたイベントで出会った「共生」という考え方がありました。

どちらか一方ではなく、お互いに役割があり、支え合って成り立つこと。いつも通る道にある木々と苔の共生に気づいたとき、その感覚がすつと腑に落ちたといいます。「ひと

りで制作しているけれど、決してひとりじゃない。銭屋のみなさんとも、共生ですね」「こんな素敵な価値観を持つ会社で働いているみなさんが羨ましい」と、笑顔で話してくださいました。作家さんとも場所もまた、関わり合いながら育まれていく存在なのでしょう。

5月の個展では、花びら染めのバッグやアクセサリー、古紙から作った手漉き紙のメッセージカードのほか、恒例の花びら染めワークショップも予定しています。お花と言葉、植物と人、作り手と場所。重なり合う関係性の中で生まれた作品たちに出会える時間が、今からとても楽しみです。(文・小山)



5/2~10  
 usausabonbon exhibition  
 "flower moon"で  
 お待ちしております!



共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。